

摂食嚥下障害評価表

年 月 日 事例登録NO.

ID.	名前	生年月日	年 月 日	年齢	歳	男・女
身長	cm	体重	kg	血圧	/	脈拍 回/分 SpO ₂ % (ルームエア・O ₂ 投与 0)
主訴ないし症状						
原因疾患/基礎疾患				関連する既往歴		
栄養方法 経口摂取：常食・粥・きざみ・その他() 絶食 水分：トロミなし・ゼリー・トロミ付き(薄い・中間・濃い)・禁						
摂食状況のレベル 経口なし (Lv1:口腔ケアのみ, Lv2:食物なしの嚥下訓練, Lv3:少量の食物で嚥下訓練) 経口と代替栄養 (Lv4:1食未満の嚥下食経口, Lv5:1, 2食の経口, Lv6:3食嚥下食+不足補助) 経口のみ (Lv7:3食嚥下食経口, 代替無し, Lv8:特別食べ難い食物以外3食経口, Lv9:医学的配慮の元3食普通食経口, Lv10:食物制限なし正常)						
座位・歩行 補助(代替)栄養 なし・経鼻経管()・胃瘻・点滴()・その他:						
内服内容 摂食嚥下機能に影響する内服薬：□無 □有(薬名:) 【維体外路症状、意識・意欲・筋力低下、咳・嚥下反射低下、口腔内乾燥、味覚障害等を来す薬 例:ベンゾジアゼピン系薬・制吐薬・抗2型薬・アロプリド薬・筋弛緩薬・抗がん剤・抗ヒスタミン薬・利尿薬・抗不整脈薬等】						
1. 認知機能の状態像				5. 発声・構音の状態像 (気切:なし・あり [カフ なし・あり])		
意識	清明・不清明・傾眠		発声	有声・無声・なし		
意思表示	良・不確実・不良		湿性嘔声	なし・軽度・重度		
誘導への反応	良・不確実・不良		構音障害	なし・軽度・重度		
食への意欲	あり・なし・不明		開鼻声	なし・軽度・重度		
その他:失行・空間無視・前頭葉症状						
コメント:				コメント:		
2. 食事の状態像				6. 呼吸機能の状態像		
食事に要する時間	()分		安静時呼吸数	回/分		
摂取姿勢	椅子・車椅子・端坐位・bed up()°		随意的な咳またはハフィング	十分・不十分・不可		
摂取方法	自立・見守り・部分介助・全介助		咳の有無	なし 時々 頻回 乾性 湿性		
飲食中のムセ	なし・時々・頻回		痰	なし・少量・多量 (性状:)		
口腔内食物残留	なし・少量・多量		その他			
溢涎	なし・少量・多量		コメント:			
3. 頸部の状態像						
頸部可動域 屈曲 (自動・他動)	制限なし・少し動く・不動		反復唾液嚥下テスト			
頸部可動域 回旋 (自動・他動)	制限なし・少し動く・不動		喉頭挙上			
その他:						
			改訂水飲みテストトロミ水使用(有・無)			
コメント:			1. 2. 3. 4. 5			
4. 口腔・口腔機能の状態像						
義歯(不要・要)	適合・不良・なし		フードテスト 食品:			
義歯の衛生、使用法、保管法	適切・不適切		1. 2. 3. 4. 5			
衛生状態(口腔)	良好・不十分・不良		頸部聴診 呼吸音			
口腔乾燥	なし・あり		正常 異常			
口腔感覚異常	なし・あり		嚥下音			
開口量	3横指・2横指・1横指以下		正常 異常			
口角下垂	なし・あり(右・左)		その他:			
軟口蓋運動(短いア/連続発声時)	十分・不十分・なし		コメント:			
口腔内食物処理	十分・不十分・すりつぶし・押しつぶし・不能		8. 脱水・低栄養の状態像			
舌運動 挺舌	十分・下唇を越えない・不能		皮膚の乾状			
舌運動 偏位	なし・あり(右・左)		なし・あり			
その他:						
			るいそう			
コメント:			BMI (体重kg/身長 ²)			
			体重減少率(現体重-6ヶ月前体重)/6ヶ月前体重×100 %			
			上腕周囲長 cm			
			下腿周囲長 cm			
			上腕三頭筋皮下脂肪厚 cm			
			血清アルブミン(Alb)値 g/dl			
			その他			
			コメント:			
9. 総合評価:						
治療方針: 指導のみ修了、再評価、外来訓練・入院訓練・他院へ紹介・他						
□ Barthel Index 点 (年 月 日)						
□ FIM 点 (年 月 日)						
10. 検査						
VE : 済(/)・予定(/)・未定						
VF : 済(/)・予定(/)・未定						
その他						
コメント:						
評価者氏名/職種						